

会長の挨拶

一般社団法人関西日中平和友好会 会長 神谷 坦

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはご健勝にてよき新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より関西日中平和友好会の取り組みにご賛同、ご尽力いただき誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

昨年は日本では元号が令和に改まり、中国では中華人民共和国建国 70 周年を迎えられ大きな節目の年となりました。この節目の年に関西日中平和友好会も設立 40 周年を迎え、一般社団法人への法人化が成立し新たなスタートを切りました。これらを記念して、8 月 31 日「創立 40 周年及び法人化記念祝賀会」を盛大に行いました。

また、2015 年 10 月に訪中を果たして以来 4 年振りに 11 名の訪中団を結成し中国国際友好連絡会様との交流の為 10 月末に訪中いたしました。中国国際友好連絡会から辛旗副会長を始め、沢山の方々にご出席頂き人民大会堂の大広間での交流会、宴会と大変温かいおもてなしを受けました。これも初代会長である林弥一郎氏の貢献によるものと痛切に感じました。第一世代の「子々孫々に亘る友好を目指す」という林弥一郎氏の意味を引き継ぎ、何らかの形で日中関係に貢献したいという理念を継承することを決意しました。

また、11 月には山東省済南市商務局、済南市服務貿易協会、山東省翻訳協会の方々に来日され、有意義な交流会を行いました。今後中国の各都市との交流も深めていきたいと思っております。

今年は習近平国家主席の国賓として来日されるように聞いております。日中関係の改善に向けた勢いはどんどん増し良好な関係が続くものと確信しております。

両国関係に「経済をもって政治を促し、民を以って官を促す」という良き伝統があります。民間・地方交流は日中関係における極めて重要な一部であります。当会は民間団体として、駐大阪総領事館をはじめ、日中関係諸団体との交流を積極的に広め、さらに団塊第二世代にも設立当時の精神を引き継いでいただき、新しい日中関係を築き上げていく新たな第二ステップを踏み出していきたいと考えております。この一年で法人会員、個人会員の方が新たに多数加盟されました。今後は若い方々が当会に興味を持っていただけるきっかけ造りを具体的に進め、会と会員の皆様が共に発展できる事業を展開していくような運営を進め、一人でも多くの方々が入会いただけるよう努めますので、今後とも皆様方のご協力、ご鞭撻をお願い致します。

今年は、日本ではオリンピックが開かれます。輝かしい一年であること祈念致します。

2020 年 1 月

